

【編集後記】

編集委員会が近づくにしがたい原稿の集まり具合が気になるところであったが、1999年12月18日に開催され、予定通り2000年1月15日発行にこぎつけた。これも執筆してくださった皆様のご協力のお陰で、皆様には厚くお礼申し上げます。「熱測定」をより良い内容の会誌とするためには、ゆとりをもった編集作業が不可欠である。それに向けて、もっと努力しなければならないと痛感している。オリジナル論文のみならず、解説やノートに対しても査読を行っているので、なおさら時間的な余裕が欲しいところである。解説やノートに対する査読は、内容についてはさることながら、専門外の方や学生を含むより多くの会員にとって読みやすいものとするという目的で行われている。前編集委員会で「熱測定」に対するご要望をお聞きするためにアンケートをとったが、その集計結果は「熱測定」第26巻4号にあるように、関係した編集委員のご努力には敬意を表すが、調査に多くの会員のご協力を得ることはできなかった。ここにアンケートにご協力いただいた皆様のご意見に耳を傾けなければならないことは勿論のことであるが、さりとてアンケートにご協力いただけなかった大多数の会員のご意向を無視することはできない。会員の方々にあまねくご満足いただけるような「熱測定」を目指さねばなら

い。一方、アンケート集計結果の中で、かなりの票が5号の中の1号を英文特集号とすることに集まったという点は注目すべきことであろう。以前に、「熱測定」24巻4号を英文号として発行した。当時、この後も年間5号の中で1号分は英文号とすることに決めたという経緯があるが、これをいろいろな事情から実行しないままになっている。これについては、ある方は世界に向けての情報発信であると言い、また、ある方は国際貢献であると言われる。このような状況下にあつて、今編集委員会として努力した結果、解説を児玉美智子および青木宏之両氏には英文で書いていただいた。特別講演でお話いただいた内容が分かり易く要領よくまとめられているが、これに対する会員の皆様のご意見を是非伺いたい。「熱測定」は、より多くの会員にとって有益な内容でなければならないことは言うに及ばず、さらに国際的にも一目おかれるものであつて欲しいと願っている。まずは、「熱測定」を皆様により親しみやすい会誌とするために、毎号巻頭言を掲載することにした。また、27巻2号から解説執筆者の顔写真と略歴を載せることにした。また、26巻5号ですすでにお気づきのことと思いますが、第5号には年間の目次を付けることにしたので、ご活用ください。

(八田一郎)

「熱測定」編集委員会

(委員長) 八田一郎
 (編集委員) 中村邦雄, 石切山一彦, 川路 均, 齋藤喜康, 前田洋治, 森川淳子
 (地域編集委員) 荒殿 誠, 板垣乙未生, 高橋正人, 武田 清, 戸田昭彦, 土田 猛, 前田康久

熱測定 Vol.27, No.1, 2000

昭和52年5月27日

第4種郵便物(学術刊行物)認可

平成12年1月11日 印刷

平成12年1月15日 発行

発行人 日本熱測定学会 徂徠道夫

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル601

電話 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: QYZ05607@nifty.ne.jp

学会ホームページ http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jscta/index_j.html

郵便振替口座 00190-5-110303